

バクテロイデス・テタイオタモイコロン由来の β -ガラクトシダーゼ2B、組換え品

Cat. No. NATE-1397

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 β -ガラクトシダーゼは、 β -ガラクトシドを単糖に加水分解する反応を触媒する加水分解酵素です。異なる β -ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β -ガラクトシダーゼ; ペータガル; β -ガル; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β -ラクターゼ; マキシラク; ハイドロラク; β -D-ラクターゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β -D-ガラクトナーゼ; オリザチム; スミクラット; β -D-ガラクトシド ガラクトヒドrolラーゼ

製品情報

種	バクテロイデス・テタイオタモイコロン
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.23
CAS登録番号	9031-11-2
分子量	91.8 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	7
最適温度	37 °C
特異性	β -D-ガラクトシド

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。